

日本プロセス化学会 2025 サマーシンポジウム

会期 2025年
7月24日(木)・25日(金)

会場 タワーホール船堀
〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1

招待講演

アカデミア (五十音順)

天然物基盤ケミカルバイオロジー；病原微生物—免疫細胞共培養法による
休眠遺伝子活性化および天然物様神経分化活性化剤の創製

荒井 緑 (慶應義塾大学)

メカノケミカル反応：有機合成のイノベーションへ向けて

伊藤 肇 (北海道大学)

DYASIN (ダイアシン)：キラル分子を光学活性体として得る新手法

友岡 克彦 (九州大学)

Catalyst Development toward Effective Use of Less-utilized Carbon Resources

野崎 京子 (東京大学)

遷移金属を用いない高難度光還元反応の開発と環境問題解決への取り組み

松原 亮介 (神戸大学)

有機リン化学を基盤とする新規核酸医薬分子合成反応の開発

和田 猛 (東京理科大学)

インダストリー (五十音順)

ラボDXを駆使した超効率的な次世代の医薬品プロセス開発への挑戦

池田 拓真 (中外製薬)

ヘルスケアの未来創造にむけて — 10年後、20年後のヘルスケアニーズを考える —

小林 博幸 (塩野義製薬)

連続生産に向けたフロー合成技術とインラインモニタリング技術の融合

村山 広大 (シンクレスト)

AGCのCDMOビジネス：効率的低分子合成技術

鈴木 英夫 (AGC)

排ガス浄化触媒および機能性材料の研究に関するトヨタの取り組み

平田 裕人 (トヨタ自動車)

連続フロー合成の実用化研究

和田 健二 (富士フイルム)

※上記の内容は2025年4月時点のものです。

情報交換会

2025年

7月24日(木)

@タワーホール船堀

一般発表
申込締切

2025年

5月16日(金)

企業展示会
申込締切

2025年

6月6日(金)

事前参加
登録締切

2025年

7月4日(金)

<https://www.cdsympo.com/process2025/>



主催：日本プロセス化学会

協賛：有機合成化学協会、分離技術会

協力：化学工業日報社

日本プロセス化学会2025サマーシンポジウム 世話人：庄司 満 (横浜薬科大学)、関 和貴 (富士フイルム和光純薬)

お問い合わせ先：(株) 化学工業日報社 企画局「日本プロセス化学会 2025 サマーシンポジウム」デスク

〒103-8485 東京都中央区日本橋浜町 3-16-8 TEL：03-3663-7936 FAX：03-3663-7861 e-mail：sympo@chemicaldaily.co.jp